

研究主題・副題

平成31年度～令和3年度 宮城県教育委員会・気仙沼市教育委員会学力向上研究指定校事業

令和2年度～令和3年度 気仙沼市学習状況改善事業・学力向上マネジメント支援事業

思いや考えを，分かりやすく伝え合い，

共に学ぶ児童の育成

～どの子にも分かる・できる国語科の授業づくりを通して～

<3年次／3年計画>

物語文・説明文の

どの子にも分かる・できる授業づくり

【視点1】 学習のねらいを 明確にするための 焦点化	【視点2】 分かりやすい 授業につなげる 視覚化・構造化	【視点3】 対話的な 学びにつなげる 共有化
①単元構想の工夫	①板書・提示の工夫	①対話の目的や ゴールの明確化
②学習課題・発問の精選	②学習展開の工夫	②対話の方法の工夫

【視点1】学習のねらいを明確にするための焦点化

単元構想の工夫



児童の感想や疑問等を生かす

なぜ、アフリカの夢を
していたのだろうか。
じんざの様子

なぜ、むねのあたりが
クツとあつくなつた
らうか。
男の子の様子

好きではないチョコ
トを受け取ってい
のはなぜだろうか。

山場の様子をまとめ

グオーツにはどんな
いが込められている
か。

お客はなぜ一生けん
手をたたいたのか。

なぜ、アフリカの夢を
していたのだろうか。
じんざの様子

なぜ、むねのあたりが
クツとあつくなつた
らうか。
男の子の様子

好きではないチョコ
トを受け取ってい
るのはなぜだろうか。

山場の様子をまとめ

グオーツにはどんな
いが込められている
か。

お客はなぜ一生けん
手をたたいたのか。

【視点1】学習のねらいを明確にするための焦点化

単元構想の工夫

- 児童の感想や疑問等を生かす
- ゴールとなる活動に向けて、必要な内容を押さえる
- 物語文では読みの視点を設定し、
説明文では多様な読み方で読ませる



意欲を引き出し、目的意識を持たせる

【視点1】学習のねらいを明確にするための焦点化

学習課題・発問の精選

- 考えさせたいことを明確にする
物語文・・・気持ち・様子・わけ, 説明文・・・工夫・意図・効果 など
- 達成できたかをはっきりと振り返られるようにする
- 叙述と考えを結び付け, 根拠を明確にする



考えることが明確で, 深く考えて読めるように

【視点2】分かりやすい授業につなげる視覚化・構造化

板書・提示の工夫

課題・まとめの
示し方を校内で統一

ふ

ま

バックキャストिंगの☒

バックキャストイング

戻ってきた事からより進んで
やるべきことを見つけていく

未来の姿

やるべきこと

やるべきこと

現在の姿

バックキャストイングが
どのようなものか分かる

表・グラフ

年度	生産額	消費額
2000	104	82
2001	191	72
2002	461	78
2003	528	79
2004	508	77
2005	566	77
2006	620	76
2007	736	77
2008	877	77
2009	942	77

前と後のちがいが
具体的な数が分かる

土祭の写真

実際の様子か
興味を引く

工夫

効果

人と人とのつながり

め

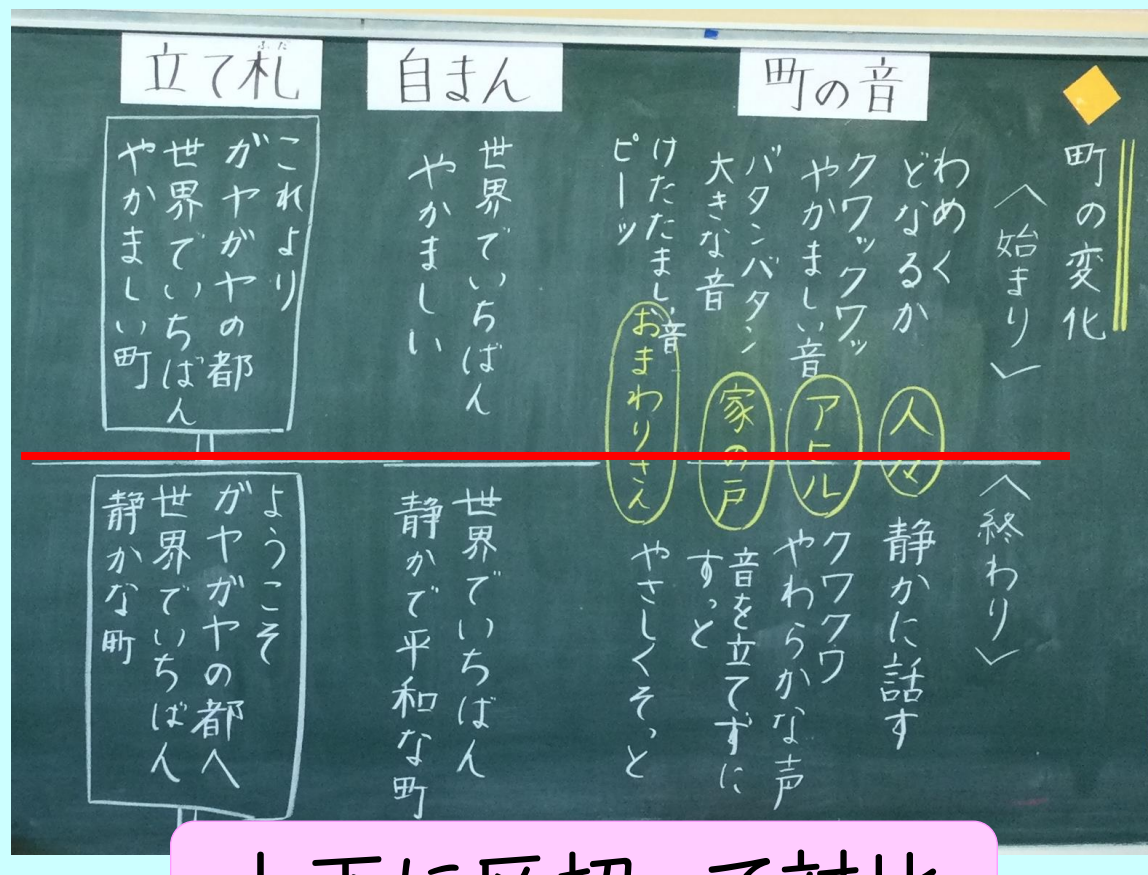
町の幸福論

自分の考えを読み手に伝えるための
筆者の工夫にはどんな効果があるのか
まとめよう。

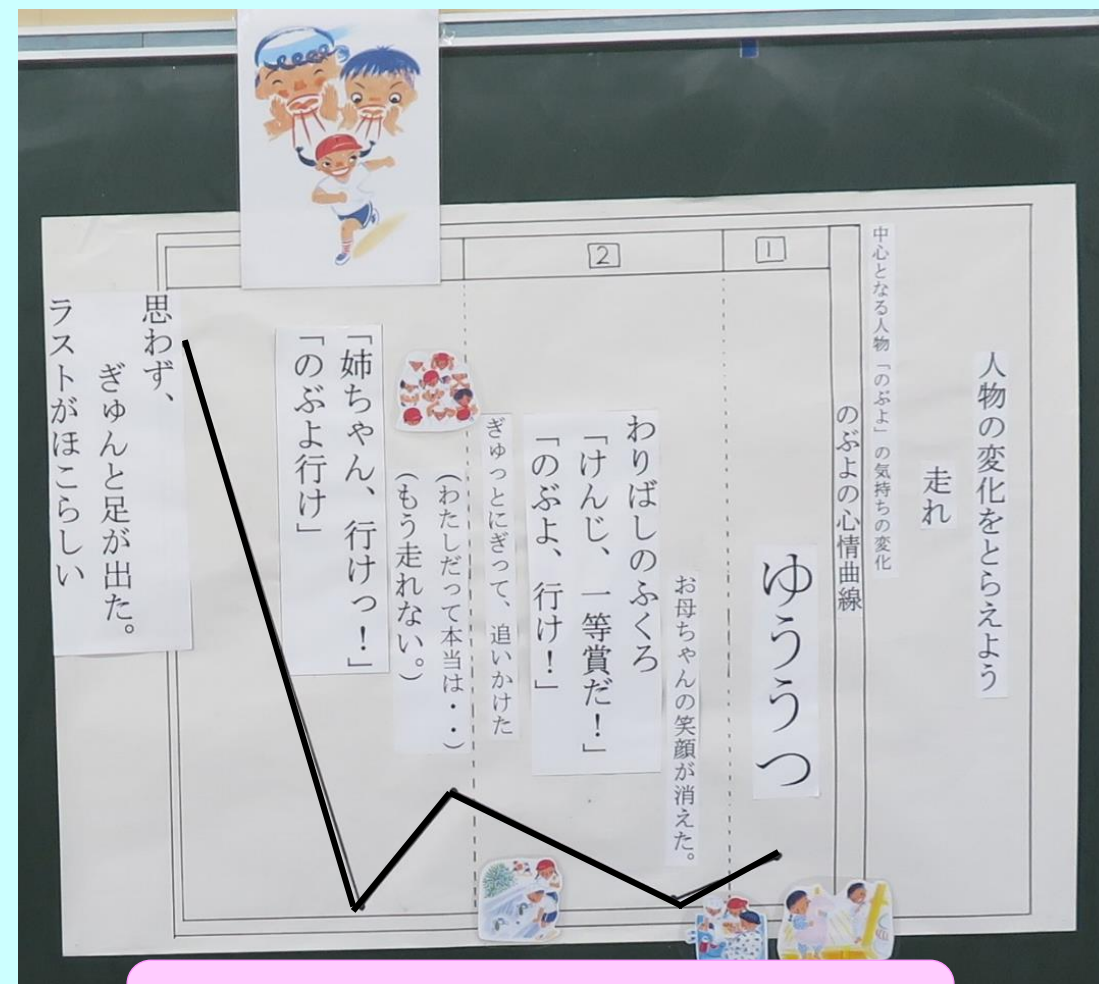
「読むこと」の学習で
使用する学習用語を表示

【視点2】分かりやすい授業につなげる視覚化・構造化

板書・提示の工夫



上下に区切って対比



心情曲線の活用

【視点2】分かりやすい授業につなげる視覚化・構造化

板書・提示の工夫

- 課題は青, まとめは赤のチョークで囲む
① ② のマグネットを活用する
- 矢印等で対比させたり, 心情曲線を活用したりする
- 中心発問やキーワードをICT等で印象的に提示する



目で見えて課題や内容を理解できるように

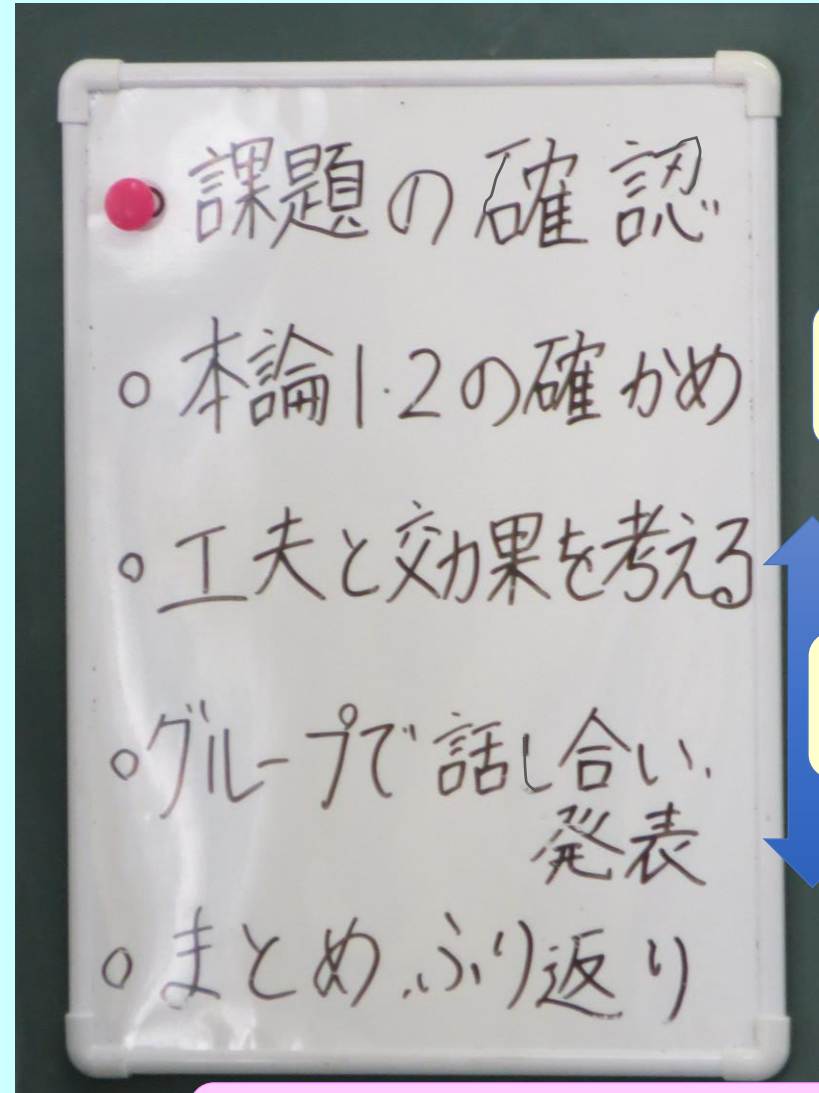
【視点2】分かりやすい授業につなげる視覚化・構造化

学習展開の工夫

朗読で表現しよう	
⑨ 学習したことをふり返ろう。	大造じいさんとがん 言葉の力＜人物像を想像する。＞
⑧ 朗読発表会をしよう。	
⑦ 朗読発表会の準備をしよう。	
⑥ 最後の場面から、大造じいさんの人物像を想像しよう。	
⑤ おとり作戦の場面から、大造じいさんの人物像を想像しよう。	
④ たにし作戦の場面から、大造じいさんの人物像を想像しよう。	
③ うなぎばり作戦の場面から、大造じいさんの人物像を想像しよう。	
② 物語の構成を確認しよう。	
① 学習の見通しを立てよう。	

朗読発表会に向けて

単元計画表



学習の流れの提示

課題の提示

展開(前半)

展開(後半)

まとめ

【視点2】分かりやすい授業につなげる視覚化・構造化

学習展開の工夫

- 単元計画表やホワイトボード等で、
単元や本時の流れを提示する
- 基本的な授業のフレームに沿って、
授業の後半に重点を置いた授業づくり



見通しを持って、分かる・できる授業に

【視点3】対話的な学びにつなげる共有化

対話の目的やゴールの明確化

○話合いの目的やゴールを見童と共有する

目的の例・・・考えを広げる, 考えを比べる, 協力して課題を解決する など

ゴールの例・・・グループ全員と考えを伝え合う, 考えの同じところや違うところを見付ける, グループでよりよい考えをまとめる



目的意識を持って話し合えるように

【視点3】対話的な学びにつなげる共有化

対話の方法の工夫



グループでの話し合い



ホワイトボードの活用

【視点3】対話的な学びにつなげる共有化

対話の方法の工夫



音読でのタブレットの活用



モニターに映しての全体共有

【視点3】対話的な学びにつなげる共有化

対話の方法の工夫

- 目的に合わせてペアやグループ等の形態を工夫する
- ノート等を書いて、考えを整理させてから発表させる
- ホワイトボード, タブレット等を活用する



児童主体の話合い, スムーズな全体での共有